

1 つぎの文章を読んで問題に答えましょう。

笛が鳴り、試合が終わる。スコアには勝ち負けが残るけれど、心に長く残るのは点数だけではない。相手をたたえるはくしゅ、倒れた選手に手をさしのべるしぐさ、判定に不満でも深呼吸して受け入れる姿勢——こうしたふるまいを、私たちはスポーツマンシップと呼ぶ。

スポーツマンシップは、力や技の前にある土台だ。公平であること、相手やしんぱんを尊重すること、仲間を上げますこと、自分の行いに責任をもつこと。勝利が「結果」なら、スポーツマンシップは「方法」であり「態度」。方法がゆがめば、たとえ勝っても味わいはうすくなる。

約束には二つある。紙に書かれた見える約束（反則をしない、道具を正しく使う）と、目に見えない見えない約束（相手の集中をみださない、こうぎも言葉をえらぶ）だ。どちらが欠けても、試合はこる。

具体例を見よう。サッカーで相手がたおれたら、ボールを外へ出して試合をいったん止めることがある。リレーでバトンを落としたら、「ごめん」「大丈夫、取り返そう」と言葉を交わす。ラケット競技で自分の反則をしんぱんが見のしたら、みずから申告する人もいる。小さな一つ一つが、見えない約束を生かす行動だ。

しんぱんは人間だ。自分の感覚とちがう判定が出ても、さけんだり乱暴なジェスチャーをしたりしない。キャプテンが短く理由をたずね、説明を聞いて切りかえる。なっとくできない気持ちがあっても、次のプレーに集中する。感情をコントロールする力も実力の一部だ。

ことばづかひも態度のうち。ベンチのやじや心ない書きこみは、見えないきずになる。よいプレーには敵味方なくはくしゅを送り、ミスをした仲間には短い励まし、SNSでは相手をうやまつ言葉をえらぶ。画面のむこうにも努力してきた人がいることを

わすれない。

勝ったときは、まずあくしゅや礼をしてから喜びを分かち合う。負けたときは言い訳より、「今日は相手が強かった。次はここを直す」と言える人が成長する。勝敗は入れかわるが、ふるまいの品位は積み重なる。

チームは出場者だけで成り立たない。ひかえの選手の声、道具の準備、記録、会場の後片づけ——目立たない仕事を大切にする姿勢が、静かにチームを支える。試合後は勝っても負けてもごみを拾い、来たときよりきれいにする。

スポーツマンシップを育てる小さな習慣を続けよう。準備運動の列をみださない。道具をていねいに扱い、終わればもとの場所へ。笛が鳴ればすぐ止まる。開始前後や得点時は、相手・しんぱん・観客へ姿勢よく礼。技術の注意は、落ち着いてていねいに伝える。続けるほど態度は体にしみこむ。

勝利とスポーツマンシップは、たがいにじやまをしない。相手を尊重し、公平に戦う場所は、実力を正しく引き出す。ずるいやり方や暴言でえた一点は、次の成長を止めることがある。正々堂々と積み上げた一歩は、負けた日にも自信を残す。勝ち（結果）と価値（中身）を同時に高める道——それがスポーツマンシップだ。

最後に問いかける。スコアの数字が消えたあと、あなたは何を残したいか。あくしゅの感触、礼の角度、仲間と交わした短い言葉、相手をたたえるはくしゅ。それらは点数にはならないが、きおくには刻まれる。次の試合でもどって来たくなる場所を、今日の小さな態度でつくっていこう。



(1) 本文中から、スポーツマンシップが「力や技の前にある」と述べられている語を二字で一語抜き出しなさい。

答え

(2) 本文中から、「見える約束」の具体例を二つ、本文の言葉で抜き出して書きなさい。



(3) 自分の感覚とちがう判定時、なぜ「キャプテン」が短く理由をたずね、説明を聞いて切り替える「ことが望ましいのか、二十字以内で書きなさい。



(4) 語句「品位」の言いかえとして最も適切なものを一つ選びなさい。

- ア 上品でていねいなふるまい
- イ 速さと力の強さ
- ウ 点数の多さ
- エ 作戦のうまさ

答え ()

(5) 本文の「それらは点数にはならないが、きおくには刻まれる。」のそれらが指す内容として最も適切なものを一つ選びなさい。

- ア スコアの数字と勝敗
- イ あくしゅの感触・礼の角度・短い言葉・はくしゅ
- ウ 道具の準備と会場の後片づけ
- エ 反則をしないことと道具を正しく使うこと

答え ()

(6) 本文全体をふまえ、筆者の最も中心的な主張として最も適切なものを一つ選びなさい。

- ア 常にマナー優先で、勝敗は二の次でよい。
- イ 勝つためなら、状況次第でマナー違反も許される。
- ウ 勝利も大切だが、品位あるふるまいを重ね、だれもが気持ちよく競える場を態度でつくる。
- エ スポーツマンシップより結果最優先にすべき。

答え ()

(1) 本文中から、スポーツマンシップが「力や技の前にある」と述べられている語を二字で一語抜き出しなさい。

答え

土台

(2) 本文中から、「見える約束」の具体例を二つ、本文の言葉で抜き出して書きなさい。

① 反則をしない

② 道具を正しく使う

(3) 自分の感覚とちがう判定時、なぜ「キャプテンが短く理由をたずね、説明を聞いて切り替える」ことが望ましいのか、二十字以内で書きなさい。

解答例
感情を抑え公正と集中を保てるため

(4) 語句「品位」の言いかえとして最も適切なものを一つ選びなさい。

- ア 上品でていねいなふるまい
- イ 速さと力の強さ
- ウ 点数の多さ
- エ 作戦のうまさ

答え (ア)

(5) 本文の「それらは点数にはならないが、きおくには刻まれる。」のそれらが指す内容として最も適切なものを一つ選びなさい。

- ア スコアの数字と勝敗
- イ あくしゅの感触・礼の角度・短い言葉・はくしゅ
- ウ 道具の準備と会場の後片づけ
- エ 反則をしないことと道具を正しく使うこと

答え (イ)

(6) 本文全体をふまえ、筆者の最も中心的な主張として最も適切なものを一つ選びなさい。

- ア 常にマナー優先で、勝敗は二の次でよい。
- イ 勝つためなら、状況次第でマナー違反も許される。
- ウ 勝利も大切だが、品位あるふるまいを重ね、だれもが気持ちよく競える場を態度でつくる。
- エ スポーツマンシップより結果最優先にすべき。

答え (ウ)